

熊本医療センター 化学療法レジメン登録票

BEV(7.5/D1) + XELIRI(3週毎)

療法

診療科	外科
がん種	大腸癌
実施区分	外来可
適応分類	進行・再発がん 術後補助療法 ・ 術前補助療法 ・ 局所療法 ・ その他

1コース期間	21 日間
--------	-------

最大コース数(規定があれば)	コース
----------------	-----

催吐リスク	中等度
-------	-----

★1コースの抗がん剤投与スケジュール

薬剤名	(略号)	投与量		催吐リスク	Day						
					1	...	14	15	...	21	
ペバシズマブ	BEV	7.5	mg/kg	最小度	○						
イリノテカン	CPT-11	200	mg/m ²	中等度	○						
カペシタピン	Cape	1600	mg/m ²	中等度	○	...	○				

★備考欄

・Cape C法以下 1600mg/m²/day 14日間服用、7日間休薬、1日2回

体表面积(m ²)	初回投与量	1段階減量	2段階減量
<1.3	1800mg/day	1500mg/day	900mg/day
1.31-1.64	2400mg/day	1800mg/day	1200mg/day
1.64<	3000mg/day	2400mg/day	1500mg/day

・BEV: 初回は90分で投与。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

・UGT1A1遺伝子多型の確認が必要(ホモ接合型・ヘテロ接合型は慎重投与。初回より減量も考慮。)

・CPT-11のコリン様症状の予防に前投薬としてd-クルフェニラミン酸塩5mgを投与

★備考欄

CPT-11: 投与予定日の白血球数が3,000/mm³未満または血小板数が10万/mm³未満の場合には、本剤の投与を中止または延期すること。